

令和6年度 中野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

ー総括表ー

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

担当圏域である本郷第三地区では、地区別計画を推進する支えあいネットワークが令和5年度に初めての福祉フェスタを開催するなど、新型コロナウイルス感染症の5類化後、ますます活動が活発になってきています。しかしその一方、地域で活動する担い手の高齢化や新たな担い手不足は深刻で、町内会単位での活動は縮小する方向も見られています。相談エリアでは少子高齢化が進み、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しており、それに伴う相談件数が年々増加しています。さらに複雑化する家族形態から、複合的な課題内容の相談も増えている状況です。

今後はますますその状況が進行していくことも予想されることから、これまで以上、地域住民の福祉・保健活動の支援に加えて地域コミュニティの結束を強化させることに努め、住民主体の支援体制の構築に力を入れて取り組んでいく必要があります。そのためにも、各部門が連携し専門性を活かした総合的な支援を展開することで地域のニーズに適切に対応します。また先を予測した視点も踏まえて地域の課題を明確にし、地域住民と協働して解決策を模索し、それを実践していくことで、より持続可能な地域社会の構築を目指していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	ー具体的な取組内容ー
<input type="checkbox"/>	■	たとえ認知症になっても、地域住民同士が支え合いながら、住みやすい地域づくりを目指す。 ・チームオレンジ事業を主軸として、5職種が連携、役割分担しながら講座等を展開し、地域への認知症理解と支援の輪を広げる取り組みを行う ・地域の支援者と顔の見える関係づくりを継続し相談しやすい環境をつくる ・養護者の介護負担軽減、情報共有のため「認知症介護者のつどい なかのカフェ」を継続していく
<input type="checkbox"/>	■	子ども達の安心できる居場所の取り組みを軌道に乗せる。 ・安定した居場所の運営を行っていくために、地域のボランティアスタッフ皆で意見を出し合いながら、より良い活動を目指していく。様々な特性の子ども達への関わり方や学習指導面など、運営側のスキルアップを図るような勉強会や意見交換会なども積極的に実施する。徐々に、地域が主体となって運営できる居場所に移行していけるように、協力者を増やす広報活動も強化していく。
<input type="checkbox"/>	■	必要かつ多世代が興味を持つような講座を多職種にて企画・実施をする。講座後には活動へのマッチングやグループの創出を支援する。
<input type="checkbox"/>	■	地区別計画について事務局として行政との連携体制を図りながら推進するとともに、次期計画策定が始まる年度となるため、地区支援チーム会議での情報提供、共有をより密に行い協力体制のもと支援に取り組む。
<input type="checkbox"/>	□	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

今年度、モデル事業として実施した「チームオレンジ」について、強みであるチーム力を活かした連携が図られ、各職種が役割分担を行いながら、地域への取り組みを一步ずつ広げることができました。また、地域の協力者も着実に増加しており、今後は5職種に限らず、ケアプラザ全体として各部門の専門性を生かした取り組みを連携しながら検討していきたいと考えています。

一方で、これまで地域の担い手を募る講座を企画しても、新たな人材がほとんど集まらない状況が続いています。今後は、どのように協力者を発掘し、地域づくりを共に進めていくかについて、原点に立ち返る必要があります。そのためには、社会状況や地域の実情を再度アセスメントし、これまでとは異なる新たな発想やアプローチが求められています。子どもの居場所「MANA☆VIVA」については、ようやく地域の協力者が主体となった運営の見通しが立ってきました。完全にサポートを切ることは現時点では難しいものの、地域の力だけでの運営が進められるよう、引き続き関わり方を工夫しながら支援を継続していきます。

また、地区別計画については、事務局になっている区役所、区社協とともに、地域の力を最大限に引き出し、地域住民が主体的に取り組めるよう支援を行っています。今後の第5期計画の策定においても、地域住民が作り上げる計画であることを意識し、関わりと支援を続けていく方針です。

☐ 区からのコメント

・今年度からモデル事業として実施した「チームオレンジ」について、ケアプラザ内の連携を進め、各職種が役割分担を行いながら、地域への取り組みを着実に広げることができている点を評価しています。今後は5職種に限らず、ケアプラザ全体として各部門の専門性を生かした取り組みを連携しながら進めていただくことに期待しています。
・子どもの居場所「MANA☆VIVA」については、地域の協力者が主体となった運営につなげることができています。引き続き、地域での運営が進められるよう、関わり方を工夫した支援の継続をお願いします。
・第4期地区別計画では、区役所、区社協とともに連携し、分科会や幹事会を通して課題の整理をや振り返りをの支援を順調に進めていただきました。今後はそれらを踏まえ、第5期地区別計画の策定に向けた支援をお願いします。
・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、中野ケアプラザの強みを活かした取組をお願いいたします。

令和6年度中野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者に対して、アセスメントで把握された解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせについて検討し、事業者について利用者本位で選択できるよう、同一サービスでも複数ヶ所を紹介するよう努めます。また施設利用に関しては公正に抽選を行い公平性を担保した取り組みを行います。	個人情報保護については、横浜市の条例を遵守し全職員に研修を行い、職員一人ひとりが高い意識を持って個人情報の取り扱いに努めます。個人情報を扱う際にはダブルチェック等の基本的ルールを徹底する他、ヒヤリハット事例が起きた場合は会議等で共有し、事故防止に取り組みます。
実績	サービス事業所の選択に関して、相談者に対し複数ヶ所から選択できるよう、ハートページなどの事業所リストを用いて紹介を行った。	各部門の会議において、個人情報保護研修を実施し、日頃からの意識向上に努めた。また個人情報にあたる書類等の取り扱い時は慎重に、ダブルチェックのルールを遵守するよう各職員で取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防・日常生活支援総合事業の目的に沿って住民主体による支援その他の多様なサービスを取り入れていきます。本人に合った適正なサービスの利用促進につなげていきます。他職種部門とも適宜話し合い、委託事業所にも指導助言していきます。	利用者が可能な限り住み慣れた地域に於いて安心して暮らし続ける事ができるよう、適切な保健医療、及び福祉サービス、インフォーマルサービスが総合的かつ効率的に提供されるように支援します。また公共施設の事業所として地域に根ざした支援を実践し、地域の皆様から信頼され、必要とされる事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ※あれば記載ください	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 ※あれば記載ください
職員体制	管理者 看護師 1名 (常勤兼務) 主任ケアマネジャー 1名 (常勤兼務) 社会福祉士 2名 (常勤兼務)	管理者(常勤兼務) : 1名 常勤専従 : 6名 非常勤 : 1名
契約者数	210名	215名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
実施体制	【実施日数】 週 7 日 【提供時間】 9:40～16:40 【定員】 42名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ●食費負担 850円【1回】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 ※記載例 昼食代:〇〇円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】 ※記載例 昼食代:〇〇円
職員体制	● 管理者 1名 ● 生活相談員 4名(介護職員兼務) ● 介護職員 19名 ● 看護職員5名 (機能訓練指導員兼務) ● 機能訓練指導員 5名(看護師兼務) ※ いずれの職員も第1号通所介護職員と兼務		
契約者数等	【延べ利用者数】 9,621 名 【契約者数】 95 名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,994,260	4,108,561	27,102,821	23,101,321	4,001,500	横浜市より（戻入～414,000円）
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	5,000		5,000	48,000	△ 43,000	
雑入	3,582,500	0	3,582,500	180,048	3,402,452	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	135,000		135,000	137,648	△ 2,648	
その他	3,447,500		3,447,500	42,400	3,405,100	法人より補填他
その他	△ 3,587,500		△ 3,587,500		△ 3,587,500	
収入合計	22,994,260	4,108,561	27,102,821	23,329,369	3,773,452	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,623,760	0	13,623,760	12,003,140	1,620,620	法人本部経費は含まれず
本俸	9,022,760		9,022,760	8,305,870	716,890	
社会保険料	1,375,000		1,375,000	1,110,213	264,787	
手当計	2,911,000		2,911,000	1,985,418	925,582	
健康診断費	25,000		25,000	8,791	16,209	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	205,813	△ 195,813	
退職給付引当金繰入額	110,000		110,000	217,035	△ 107,035	
その他	170,000		170,000	170,000	0	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	1,171,594	328,406	法人本部経費は含まれず
旅費	15,000		15,000	6,710	8,290	
消耗品費	600,000		600,000	230,953	369,047	
会議明い費	0		0	0	0	
印刷製本費	140,000		140,000	19,514	120,486	
通信費	200,000		200,000	132,795	67,205	
使用料及び賃借料	108,400	0	108,400	73,592	34,808	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	
その他	100,000		100,000	65,192	34,808	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	28,445	31,555	
職員等研修費	15,000		15,000	3,000	12,000	
振込手数料	10,000		10,000	1,100	8,900	
リース料	0		0	675,485	△ 675,485	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他	101,600		101,600	0	101,600	
事業費	300,000	0	300,000	50,690	249,310	法人本部経費は含まれず
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	150,000		150,000	50,690	99,310	
その他	108,000		108,000	0	108,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	7,096,500	0	7,096,500	6,130,629	965,871	法人本部経費は含まれず
光熱水費	3,150,000		3,150,000	3,779,535	△ 629,535	
清掃費	1,800,000		1,800,000	1,384,318	415,682	
機械整備費	300,000		300,000	140,803	159,197	
設備保全費	1,811,500	0	1,811,500	729,903	1,081,597	
空調衛生設備保守	300,000		300,000	0	300,000	
消防設備保守	300,000		300,000	82,341	217,659	
電気設備保守	300,000		300,000	12,086	287,914	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	41,171	8,829	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	861,500		861,500	594,305	267,195	
共益費	0		0	0	0	
その他	35,000		35,000	96,070	△ 61,070	
修繕費	474,000		474,000	4,486,132	△ 4,012,132	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれず
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれず
支出合計	22,994,260	0	22,994,260	23,842,185	△ 847,925	
差引	0	4,108,561	4,108,561	△ 512,816	4,621,377	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	48,000	△ 43,000	
自主事業費 支出	150,000	0	150,000	50,690	99,310	
自主事業 収支	△ 145,000	0	△ 145,000	△ 2,690	△ 142,310	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	135,000	0	135,000	137,648	△ 2,648	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	126,600	0	126,600	129,248	△ 2,648	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「中野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,775,935		30,775,935	30,355,935	420,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,936,050		5,936,050	5,936,050	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	11,000	△ 11,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	37,165,985	0	37,165,985	36,756,985	409,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,848,985	0	32,848,985	34,172,213	#####	法人本部経費は含まれず
本俸	17,500,000		17,500,000	18,993,383	△ 1,493,383	
社会保険料	4,800,985		4,800,985	4,400,960	400,025	
手当計	8,773,000		8,773,000	8,992,174	△ 219,174	
健康診断費	350,000		350,000	39,714	310,286	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	528,437	△ 503,437	
退職給付引当金繰入額	700,000		700,000	517,545	182,455	
その他	700,000		700,000	700,000	0	
事務費	1,002,000	0	1,002,000	820,783	181,217	法人本部経費は含まれず
旅費	20,000		20,000	11,030	8,970	
消耗品費	100,000		100,000	184,303	△ 84,303	
会議諸費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	200,000		200,000	209,874	△ 9,874	
使用料及び賃借料	0	0	0	36,719	△ 36,719	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	36,719	△ 36,719	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	70,000		70,000	43,771	26,229	
職員等研修費	25,000		25,000	530	24,470	
振込手数料	15,000		15,000	4,510	10,490	
リース料	337,000		337,000	305,910	31,090	
手数料	15,000		15,000	6,600	8,400	
地域協力費	5,000		5,000	0	5,000	
その他	200,000		200,000	17,536	182,464	
事業費	1,584,000	0	1,584,000	678,282	905,718	法人本部経費は含まれず
協力医	630,000		630,000	210,000	420,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	3,307	196,693	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	142,089	11,911	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	297,351	2,649	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	25,535	274,465	
その他			0		0	
管理費	1,605,000	0	1,605,000	1,629,646	△ 24,646	法人本部経費は含まれず
光熱水費	765,000		765,000	1,004,686	△ 239,686	
清掃費	550,000		550,000	367,983	182,017	
機械警備費	70,000		70,000	37,427	32,573	
設備保全費	190,000	0	190,000	189,681	319	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	30,000		30,000	21,887	8,113	
電気設備保守	30,000		30,000	32,125	△ 2,125	
害虫駆除清掃保守	15,000		15,000	10,943	4,057	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	115,000		115,000	124,726	△ 9,726	
共益費	0		0	0	0	
その他	30,000		30,000	29,869	131	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれず
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれず
支出合計	37,165,985	0	37,165,985	37,426,924	△ 260,939	
差引	0	0	0	△ 669,939	669,939	

自主事業費 収入	0	0	0	11,000	△ 11,000
自主事業費 支出	954,000	0	954,000	468,282	485,718
自主事業 収支	△ 954,000	0	△ 954,000	△ 457,282	△ 496,718

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:中野地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,600	6,795	-195	9,600	7,771	1,829	50,000	59,600	-9,600	96,000	93,580	2,420	8,300	9,120	-820
	その他	450	0	450	0	0	0	575	580	-5	1,340	1,005	335	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	575	580	-5	0		0	0		0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	450	0	450			0			0	1,340	1,005	335	0		0
	収入合計(A)	7,050	6,795	255	9,600	7,771	1,829	50,575	60,180	-9,605	97,340	94,585	2,755	8,300	9,120	-820
支出	人件費	0		0	0		0	39,730	42,300	-2,570	80,145	82,100	-1,955	0		0
	事務費	0		0	0		0	6,065	7,560	-1,495	11,220	12,400	-1,180	0		0
	事業費	0		0	0		0			0	16,325	17,100	-775	0		0
	管理費	0		0	0		0			0	0		0	0		0
	その他	6,400	4,820	1,580	9,300	6,325	2,975	760	780	-20	0	810	-810	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0			0		0	0			0
	消費税	0		0	0		0			0		0	0			0
	介護予防プラン委託料	6,400	4,820	1,580	9,300	6,325	2,975			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
	その他			0			0	760	780	-20		810	-810			0
	支出合計(B)	6,400	4,820	1,580	9,300	6,325	2,975	46,555	50,640	-4,085	107,690	112,410	-4,720	0	0	0
収支 (A)-(B)		650	1,975	-1,325	300	1,446	-1,146	4,020	9,540	-5,520	-10,350	-17,825	7,475	8,300	9,120	-820

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他	2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者	

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H31年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・横浜市介護支援ボランティアポイント事業「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を栄区内ケアプラザ7館で協力し、隔月輪番制で実施している。区内で活動しているボランティアの方が参加しやすい仕組みとなっており、この事業をきっかけに新しい活動者の発掘にも繋がっている。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ ・回数：各ケアプラザで年1回	1	12
2	ふれあいの会	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域住民の交流の場の提供 ・介護予防、閉じこもり防止 ・ボランティア活動の場の提供 地域の交流の場として、茶話会を中心にボランティアグループの発表の場としてや、ボランティア活動の導入の場として機能。包括の介護予防の啓発・導入もねらう。	1：高齢者		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：概ね12回(毎月1回程度開催)	12	272
3	おたすけボラ・中野	H25年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域の高齢者・障がい者の生活サポートを目的としたボランティアグループ活動。運営・活動に関して円滑に進むよう、ケアプラザが会議の開催を含め、活動に関わる事務局を担っている。 ・運営会議の開催 ・スキルアップ支援 ・担い手の発掘・育成 ・支えあう地域づくり	5：地域		・中野地域ケアプラザに隣接の町内(元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷、上郷町の一部分が中心) ・運営会議の回数：年6回(4・6・8・10・12・2月)	6	45
4	子どもの居場所プロジェクト	R3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・地域に子ども達の安心できる安全な居場所を増やすための取り組み。 夏休み・冬休みには「お試し居場所企画」を実施して、地域の求める居場所の実現に近づけていく。	4：子ども・青少年		・栄区内の中野ケアプラザ周辺(本郷第三地区中心)在住の大人と近隣の中・高・大学生 ・会場：中野地域ケアプラザ(多目的ホール) ・回数：(概ね隔月1回)	7	49
5	MANA★VIVAなかのDEのんびり時間(小学生向け放課後)	R4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの検討を進めるための取り組みとして、放課後の小学生の居場所を定期的に開催。 宿題や工作、ゲームなど自由にも楽しめるコーナーを提供	4：子ども・青少年		・栄区在住・在学の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：毎週水曜の15:00～16:30	42	608

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	貸館利用団体合同連絡会	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館を利用する地域住民の交流、情報交換の場の提供	5:地域		ケアプラザに登録している団体を対象に情報交換などを行える場を設定。貸館の利用方法の確認や合同掃除、いざという時の避難経路の周知の機会とする。	1	22
8	なかのカフェ(認知症介護者のつどい)	H25年度～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護の悩みを話し合うことで介護者の孤立感や身体的・精神的負担の軽減をする。また地域に認知症普及啓発を行う。	5:地域		認知症の人と家族の会世話人を助言者とした座談会形式(奇数月第三土曜)年6回開催。	6	31
9	権利擁護講座	H23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者、地域住民の権利擁護に対する普及・啓発を目的とし、権利、財産等を擁護し、安心して地域で生活を送るために、どのような準備や知識が必要か、住民・高齢者本人が意識できるように情報提供、講座等を行う	5:地域		対象:主に区内在住、中高齢者 会場:中野ケアプラザ 回数:年間3回	3	59
10	担当薬局との懇談会	R4年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区薬剤師連絡会では、ケアプラザ事に担当薬局が決められているため、前年度に引き続き担当薬局との情報共有の時間を作る。	7:その他		対象:担当薬局5か所 会場:中野ケアプラザまたはオンライン 回数:年間4回 内容:昨年度に引き続き情報共有を実施	3	30
11	ヘルシーウォーク2024	R5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・中野地域ケアプラザを知らない世代の方々にも足を運んでいただく機会にする。 ・地域に40～60代(アクティブ世代)の活動者を増やすきっかけづくり	5:地域		第1回目:健康運動指導士による効果的なウォーキング方法を実践も交えて実施 第2回目:上郷地区を実際にウォーキング予定だったが、天候不良により中止	1	10
12	虻名公園移動販売	R3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	R2年度創出の本三買物支援検討委員会で主に高齢者の外出困難について協議している。まず買物困難への対策として移動販売導入に取り組み、買物だけでなく、交流や安否確認の場としての役割も備える	5:地域		・イオンフードスタイル(ダイエー)港南台の移動販売の誘致から運営についての地域主体の協議体。 ・R3年8月～毎週水曜10:50～11:40	50	1404

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	東上郷町移動販売	R2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	買物困難への対策として移動販売導入に取り組み、買物だけでなく、交流や安否確認の場としての役割も備える。場所は東上郷町3自治会合同の夏祭り等の会場として親しまれている通称ドレミ公園。	5:地域		・イオンフードスタイル(ダイエー)港南台の移動販売の誘致から運営についての地域主体の協議体。 ・R2年11月～毎週金曜11:10～11:40	50	1380
14	亀井町移動販売	R6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	一昨年から開始している隣接の自治会の移動販売を、亀井町住民も数名ではあるが利用している。ダイエーはすでにいっぱいだったため、マルエツの新規参入をきっかけに導入となった。	5:地域		・マルエツ井土ヶ谷店の移動販売の誘致から運営についての地域主体の協議体。 ・R6年5月～毎週木曜14:30～13:00	44	943
15	わくわくLINE相談会	R6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	区がICT利活用事業として取り組んでいる事業との共催。近隣の大学生ボランティアと地域の主に高齢者が、LINEスキルを学びながら異世代交流を図る。	5:地域		・地域住民、主に高齢者が対象 ・6/15(土)中野地域ケアプラザ	1	9
16	体力アップ大作戦 ～健康測定でブラッシュアップ～	R6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の中・高齢者を対象に介護予防に取り組めるきっかけづくりとなる講座。自分自身の体力を測定し、介護予防のための知識を身につけていただく。	1:高齢者		①7/23測定会～血管年齢と体組成～ ②身体の健康はお口から～歯周病と虫歯が全身に及ぼす影響～ ③身体は食べ物から作られる ④体力測定をして自分にあった運動をしよう	4	71
17	僕の連続講座	R6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	生活支援体制整備事業は主に高齢者対象の事業だが、多世代が関わるのがその課題解決への鍵となっている。「担い手不足」や「若年層の地域離れ」などの課題解決に向けて、まずはケアプラザを知ってもらう	5:地域		①11/30「僕のはじめての苔玉」 ②12/7「僕の防災:災害時編」 ③12/14「僕のクリスマスごはん」	3	16
18	親子向け家庭防災会議	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	災害に強いまちづくりの一環として、いざという時の避難待ち合わせ場所や用意しておきたいものについて家族で話し合う機会を提供。某差しケーキの試食や、エマージェンシーボトルの紹介も実施。	5:地域		・栄区在住の小学生世帯(概ね本三地区) ・会場:中野地域ケアプラザ	1	9

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	MANA★VIVAなかのDE夏時間 (夏休み小学生向け)	R3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域のニーズに合わせた居場所づくりの検討を進めるため、夏休み期間に小学生向けに企画。地域の有志ボランティア・学生ボランティアと一緒に、昼食やおやつ作りをしたり、工作・ゲームなどを楽しむ機会を提供	4：子ども・青少年		・栄区内の小学生(概ね本郷第三地区) ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：7/25, 8/9, 8/21	3	79
20	いわもとママのハンドメイドサロン	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の小学生から大人まで、多世代が簡単な手芸を通して交流できる講座を企画。講師役には、高齢者向けサロンの「ふれあいの会」のボランティアOGIに依頼。	5：地域		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：8/19	1	12
21	MANA★VIVAなかのDE冬時間 (冬休み小学生・中学生向け)	R4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの取り組みとして、昨年同様、小・中学生向けに、宿題対策の「書初め教室」を実施。地域の有志ボランティア・学生ボランティアが見守りサポートで参加。	4：子ども・青少年		・栄区内の小・中学生(概ね本郷第三地区) ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：12/26 13:00～16:00	1	19
22	MANA★VIVAなかのDE冬時間 (冬休み小学生・中学生向け)	R4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域のニーズに合わせた見守り・居場所づくりの取り組みとして、小学生向けの昼食づくり(スタミナ丼・スープ)や楽器の工作・合奏などを地域のボランティアとともにに行った。	4：子ども・青少年		・栄区内の小・中学生(概ね本郷第三地区) ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：1/6 10:00～15:00	1	30
23	ゲームスポーツで異世代交流	R6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・ゲームスポーツを使った介護予防・異世代交流をねらう体験講座。地域の小学生とシニア世代が楽しみながら体を動かす機会を提供。 横浜市より講師派遣((株)プレイケア)	5：地域		・栄区在住者対象 ・会場：中野地域ケアプラザ ・日程：2/19 15:00～16:30	1	17
24	小さなアーティスト展	R3年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障がいのある子ども達の表現の場・交流の場の提供 ・共催：栄区7ヶアプラザ、区社協、リリース協力：さかえdeつながるアート協賛：あしながふれあいプロジェクト	2：障害児・者		内容：絵画・作品展 対象：栄区内特別支援学校・個別支援学級に通う省・中学生と栄区内障がい施設利用者 日程：12/3～12/8 会場：リリース	6	489

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	免疫アップ大作戦 ～感染症に負けない身体づくり～	R6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	多くの感染症がある近年、発症するかどうかは免疫の力に関連していると言われていいる。高齢期になると免疫が落ち、感染症罹患から介護状態となる危険性もある。免疫アップの知識を身につけていただく。	1:高齢者		①11/19免疫を下げない食事のとり方 ②12/17口腔機能アップで免疫アップ ③1/31腸にアプローチして免疫アップ	3	85
26	高齢者虐待防止出前講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の第一発見者となる可能性の高い支援者に対し、高齢者虐待防止の普及・啓発を行い、早期発見、連携体制を構築する。	6:事業者		・内容:高齢者虐待防止について出前講座 ・対象:栄区内の居宅介護事業所、サービス事業者等 ・会場:介護事業所等 ・事業所に広報、申込時に開催。	9	122
27	成年後見制度出前講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度等の権利擁護が必要な高齢者と関わる可能性の高い支援者に対し、成年後見制度の普及・啓発を行い、早期発見、連携体制を構築する。	7:その他		・内容:成年後見制度について出前講座 ・対象:栄区内の居宅介護事業所、サービス事業者等 ・会場:介護事業所等 ・事業所に広報、申込時に開催。	3	44